

さらなる発展を目指して

松田 喬（当会 副会長）

新しい年を迎えて、「今年はこんなことが出来たらいいな！」と考えてみました。

その1：シルビアシジミの観察会

会員のみなさんの中で、鬼怒川の河原でシルビアシジミを観察できた方は、何人いらっしゃいますか？恐らくまだ見たことのない方のほうが、おおいのではないでしょうか。

ミヤコグサの移植や雑草取り、シナダレスズメガヤの除去にと、多くの方がシルビアシジミの保護に協力して下さいました。それなのに肝心のシルビアシジミを見たことがないというのでは力も半減です。

今年は一人でも多くの方に観察していただきたいものです。

そのために「シルビアシジミを探す会」を企画したいと思います。

その2：ヤマブキソウの観察会

さくら市喜連川支所の駐車場の裏、お丸山の斜面にヤマブキソウが群生していて、4月下旬ごろに満開になります。桜の咲き終わるころなので気づかない人が多いようですが、真っ黄色にヤマブキソウが林床を埋めています。

野草の観察会をかねて企画できれば良いのですが。そして、これを機会に旧喜連川地区からの入会者も期待したいと思います。



その3：カワラノギクの観察会



カワラノギクは、シルビアシジミと並んでさくら市の誇れる自然のひとつです。でも、まだまだ市民のみなさんには知名度は低いようです。

秋の一日をのんびりと河原の散策を楽しみたいものです。可憐な花を一人でも多くの方に知っていただきたいものです。河原バッタやトノサマバッタも迎えてくれるはずです。

その4：「ゆめ！さくら博！」への参加

昨年10月に開かれた生涯学習フェア「ゆめ！さくら博！」を見学させていただきましたが、次回は是非とも「自然に親しむ会」で出展したいものだと思いました。写真展などいかがでしょう。シルビアシジミやカワラノギクを中心に、さくら市の貴重な自然をテーマに写真展を開けば、会の活動のPRと会員の勧誘になると思います。

思いつくまま書きましたので、全部をすぐ実現するのは難しいかもしれません。一歩ずつでも進めていけたらいいなと思っています。
みなさんも「こんなことやりたい！」とか「こんなことやってほしい！」とか思っていることはありませんか？　ぜひ、ご意見、ご要望をお寄せください。